

第 16 回
日本てんかん学会 東海北陸地方会
プログラム・抄録集



会 期	2024 年 8 月 3 日 (土)
開催方式	現地開催
会 場	じゅうろくプラザ (岐阜県文化産業交流センター) 〒500-8856 岐阜市橋本町 1 丁目 10 番地 11 TEL : 058-262-0150、 http://plaza-gifu.jp/
会 長	篠田 淳 (中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター)
主 催	日本てんかん学会東海北陸地方会

ご挨拶



第16回日本てんかん学会東海北陸地方会 会長
中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター
篠田 淳

この度、第16回日本てんかん学会東海北陸地方会を岐阜市(じゅうろくプラザ、令和6年8月3日(土))で開催させていただくことになりました。岐阜での開催は平成29年の第10回(会長：岐阜県総合医療センター小児科 今村 淳 先生)以来7年ぶりになります。世間を不安と恐怖に陥れた憎きCOVID-19の嵐も少し昔のように感じられるようになりました(まだ安心はできませんが)。従いまして、昨年と同様、今年も現地で開催いたします。

平成27年度から「てんかん地域診療連携体制整備事業」が厚生労働省の補助事業として始まりました。これはてんかん患者が地域で適切な治療と支援が受けられるよう、てんかん診療の地域連携・ネットワークを構築し、全国で均一なてんかん診療を行える体制を整備する目的の事業で、各都道府県がてんかん対策を行う医療機関を「てんかん支援拠点病院」として選定し、地域のてんかん診療の中心となって活動することが基本になっています。令和6年7月時点で30の都道府県に「てんかん支援拠点病院」が設置されています。残念ながらこの東海北陸地方ではまだ福井、富山、岐阜、三重には「てんかん支援拠点病院」が設置されていません。これらの県でも早急にてんかん地域診療連携体制整備が望まれます。今回の市民公開講座は「てんかん診療の地域支援連携体制について」というテーマでこの事業に精力的に携わっておられる4名の講師の方(田所裕二 様(公益社団法人 日本てんかん協会事務局長)、高橋幸利 先生(静岡てんかん・神経医療センター 名誉院長)、山本啓之 先生(名古屋大学大学院医学系研究科 小児科学)、池辺弘美 様(日本てんかん協会岐阜県事務局))をお招きし事業の現状を報告していただき、現場が抱える問題点についての議論を深めたいと考えています。

令和2年度診療報酬改定で、定位的頭蓋内脳波(SEEG)の実施に必要となる7本以上の深部電極留置が新たに保険収載されました。イブニングセミナーでは前澤 聡 先生(国立病院機構名古屋医療センター 脳神経外科医長(科長))に「てんかん外科における新しい手術—定位的頭蓋内脳波(SEEG)、定位的凝固術、そしてDBS」の演題でてんかん外科の最近の動向についてお話をさせていただく予定です。

岐阜の夏は本当に暑いですが、暑さに負けず勉強しに来ていただければ幸いです。暑いのですのでラフな装いでお越しください。皆様のお越しをお待ちしております。

令和6年7月吉日

開催概要

会 期	2024 年 8 月 3 日（土）
開催方式	現地開催
会 場	じゅうろくプラザ（岐阜県文化産業交流センター） 〒500-8856 岐阜市橋本町 1 丁目 10 番地 11 TEL：058-262-0150、 http://plaza-gifu.jp/
会 長	篠田 淳（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター）
運営委員長	今井 克美（NHO 静岡てんかん・神経医療センター）
<u>参加受付</u>	5 F 大会議室前 受付 9：00～
<u>データ受付</u>	5 F 大会議室前 受付 ● セッション開始 30 分前まで受付し、発表データの試写をお済ませください。 ● 口演発表は PC 発表(Power Point)のみです。 ● 会場に用意する PC は Windows10、Power Point2021)となります。 ● 投影される映像のサイズは 16：9 となります。 ● 作成に使用された PC 以外でも動作確認を行っていただき、データを当日 USB メモリーにてご持参ください。 ● フォントは文字化け等を避けるため、Windows10 に標準搭載されているフォントをご使用ください。 ● Mac データ・動画等をご使用される際は、予め事務局に御連絡ください。 ● 動画を使用の場合は Windows Media Player で再生可能な動画をご用意ください。特殊なコーデックをご使用にならないようご注意ください。 ● メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、事前に最新ウイルス駆除ソフト等でチェックしてください。

- 参 加 費** 参加費 2,000 円（会員は年会費を含む） を受付時に現金でお支払いください。市民公開講座の参加は無料です。学生、研修医の地方会参加は無料です。
- 服 装** クールビズを推奨いたします。ノーネクタイ、ノージャケットの軽装でお越しください。学会運営スタッフもクールビズとさせていただきます。
- COI の開示** COI 状態について、所属学会の指針や細則に基づき、適切に開示してください。

アクセス

- JR 岐阜駅隣接 徒歩約 2 分
- 名鉄岐阜駅より 徒歩約 7 分
- 岐阜各務原 I.C より 車約 15 分
- 岐阜羽島 I.C より 車約 20 分

※ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。お車でご来場される際は近隣のコインパーキングをご利用ください。学会として駐車券の発行は致しませんのでご了承ください。

交通のご案内



じゅうろくプラザ併設駐車場のご案内

■ 機械式立体駐車場 58台収容可能

■ 収容可能な車両サイズ

車長／5.0m 車幅／1.85m 車高／2.0m 車重／2.3t以下

※当駐車場は機械による地下格納式の為、入出庫に多少の時間がかかります。あらかじめご了承ください。

■ 営業時間のご案内

8:00～21:30 (定休日／12月29日～1月3日)

■ 料金のご案内

～8時間	30分／150円
8～13時間30分	2,400円
13時間30分～	2,400円に30分150円を加算

※料金精算券も事前にお買い求めいただけます。1枚(1時間)300円(当駐車場のみ利用可)

プログラム

1. 市民公開講座 10:00 ～ 11:45 5F 大会議室

「てんかん診療の地域支援連携体制について」

司会 篠田 淳（中部脳リハビリテーション病院）

講演1 てんかん地域診療連携体制ー全国の現状と家族会から見た地域連携のありかたー
(10:00～10:20)

田所裕二（公益社団法人 日本てんかん協会事務局長）

講演2 静岡県のでんかん診療地域支援連携体制と当センターの役割 (10:20～10:50)

高橋幸利（静岡てんかん・神経医療センター 名誉院長）

講演3 愛知県のでんかん診療地域支援連携体制 (10:50～11:20)

山本啓之（名古屋大学大学院医学系研究科 小児科学）

講演4 岐阜県にふさわしいてんかん診療地域支援連携体制ー家族の希望ー (11:20～11:35)

池辺弘美（日本てんかん協会岐阜県事務局）

質疑応答 (10分)

2. 運営委員会 12:00 ～ 12:50 5F 小会議室2

3. 地方会本会 13:00 ～ 16:00 5F 大会議室

(発表 6分、質疑応答 3分)

開会の辞 篠田 淳（中部脳リハビリテーション病院）

13:00 ～ 13:05

セッションI（一般演題）

13:05 ～ 13:41

座長 長瀬朋子（中部国際医療センター 小児科）

1. てんかん重積状態後に急性腎不全を呈し血液浄化を必要とした1例

久保田一生^{1,2}、内藤順子³、足立美穂¹、大西秀典^{1,2}

1 岐阜大学大学院医学系研究科 小児科学

2 岐阜大学大学院医学系研究科 小児在宅医療教育支援センター

3 岐阜大学医学部附属病院 腎臓内科

2. 重症心身障害者における酵素誘導系抗てんかん薬服用の骨密度への影響

檜原 翔、辻 健史、羽田野為夫、越知信彦
愛知県三河青い鳥医療療育センター 小児科

3. てんかん患者にみられた Sleep related facio-mandibular myoclonus：睡眠中の咬舌の鑑別診断

徳本健太郎¹、溝口知孝¹、寺田清人²、荒木保清¹、川口典彦¹、
萩原真斗¹、松平敬史¹、西田拓司¹、白井直敬¹、今井克美¹
1 NHO 静岡てんかん・神経医療センター
2 てんかんと発達障害の横浜みのる神経クリニック

4. 過呼吸賦活により強直発作を自己誘発する全般てんかんの一例

中川裕康¹、廣瀬源二郎²、吉識賢志²、大西寛明²
1 浅ノ川総合病院 小児科
2 浅ノ川総合病院 てんかんセンター

セッション2（一般演題）

13:41 ～ 14:17

座長 今村 淳（岐阜県総合医療センター 小児科）

5. 免疫介在性機序が示唆された焦点意識保持発作を呈するてんかんの一例

倉橋宏和、西田みずき、東 慶輝、奥村彰久
愛知医科大学医学部 小児科

6. ミオクロニー欠神発作を伴うてんかんの一例

長瀬朋子、桑原秀次、若原敦嗣、湯澤壮太郎、西脇綾子、中原茉保、増江道哉
中部国際医療センター 小児科

7. 10代でてんかんを発症した精神発達遅滞を伴わない皮質下帯状異所性灰白質の一例

丸山 泰^{1,2}、西田拓司¹、徳本健太郎¹、山崎悦子¹、芳村勝城¹、澤木悠人¹、
上田裕一¹、今井克美¹
1 NHO 静岡てんかん・神経医療センター
2 名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野

8. FCDが疑われる IESS に対して VGB が著効している 1 例

宮下光洋、矢部愛美、井口晃宏、矢部友奈、水谷聡志、露崎 悠、山口解冬、
大谷英之、今井克美
NHO 静岡てんかん・神経医療センター 小児科

<ブレイク>

14:17 ~ 14:22

セッション3 (一般演題)

14:22 ~ 14:58

座長 矢野大仁 (中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター)

9. 発作群発に対して準緊急焦点切除術により発作消失が得られた焦点てんかんの1例

柳澤彩乃¹、城所博之¹、伊藤祐史¹、石崎友崇²、前澤 聡^{2,3}、山田美沙恵¹、
橋本実沙¹、成田 肇¹、光松孝真¹、隈井すみれ¹、白木杏奈¹、山本啓之¹、
中田智彦¹、齋藤竜太²、夏目 淳^{1,4}

1 名古屋大学大学院医学系研究科 小児科学

2 名古屋大学大学院医学系研究科 脳神経外科学

3 国立病院機構名古屋医療センター 脳神経外科

4 名古屋大学大学院医学研究科障害児(者)医療学寄附講座

10. 術中脳波を用いた海馬多切術で長期のてんかん発作コントロール良好となった内側側頭葉てんかんの1例

山添知宏、川路博史、山本貴道

聖隷三方原病院 てんかん・機能脳神経外科

11. 当院で外科治療を行った Low-grade epilepsy-associated neuroepithelial tumors : LEAT 2 症例の検討

市川尚己、芝 真人、荒木朋浩

鈴鹿回生病院 脳神経外科

12. 視床前角をターゲットとするてんかん脳深部刺激療法(Ant-DBS)を開始した経験から共有すべき事柄

藤本礼尚、和泉允基、大森義範、杉江 藍、沼本真吾、佐藤慶史郎

聖隷浜松病院てんかん・機能神経センター

セッション4 (一般演題)

14:58 ~ 15:34

座長 三輪和弘 (中部国際医療センター 脳神経外科)

13. レーザー治療後にてんかんを発症した Sturge-Weber 症候群の一例

久保田哲夫、竹尾俊希、深沢達也、根来民子

安城厚生病院 小児科

14. 悪性脳腫瘍患者におけるポリファーマシー適正化の試み ～抗てんかん薬を中心に～

副田明男、川口奈保美、辻 若子
東海中央病院 グリオーマホスピス

15. 重症頭部外傷後慢性期の遷延性意識障害患者における外傷性てんかんの臨床解析

安田祥二^{1,2}、今井直哉^{1,2}、池亀由香^{1,2}、熊谷守雄²、篠田 淳²、出雲 剛³、
矢野大仁^{1,2}
1 中部療護センター 脳神経外科
2 中部脳リハビリテーション病院 脳神経外科
3 岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経外科

**16. てんかん診断のための Tc-99m-ECD SPECT を用いた当院の取り組み -脳卒中後てんかんで
の有用性**

森脇孝文、竹中俊介、熊谷吉哲
独立行政法人 労働者健康安全機構 浜松ろうさい病院 脳神経外科

セッション5（一般演題）

15:34 ～ 16:10

座長 安田祥二（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター）

17. アルツハイマー病に合併する「てんかん」

奥村 歩¹、岩村真事¹、井川あかね¹、奥村三恵¹、荒木有三^{1,2}、塩入俊樹^{1,3}
1 医療法人三歩会 おくむらメモリークリニック
2 岐阜赤十字病院 脳神経外科
3 岐阜大大学院医学系研究科 精神医学分野

**18. 右内頸動脈後交通動脈分枝部動脈瘤を原因とした側頭葉てんかんに対して薬物療法を行っ
た1例**

折戸友則、田口幸太郎、小谷嘉則、野田伸司
中濃厚生病院 脳神経外科

**19. 焦点運動発作当日の安静時機能 MRI 検査結果を用いて機能的結合解析を行なった、glioma
による焦点てんかんの一例**

池亀由香^{1,3}、三輪和弘²、安田祥二¹、今井直哉¹、矢野大仁^{1,3}、熊谷守雄¹、
篠田 淳¹
1 中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科
2 中部国際医療センター 脳神経外科
3 岐阜大学大学院医学系研究科 脳病態解析学

20. てんかん発作に対し外科的治療が奏功した astrocytoma の 1 例

三輪和弘、武井啓晃、澤田重信

中部国際医療センター 脳神経外科

4. 総会

16:10 ~ 16:25 5F 大会議室

5. イブニングセミナー

16:30 ~ 17:30 5F 大会議室

座長 出雲 剛 (岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経外科学分野 教授)

「てんかん外科における新しい手術—定位的頭蓋内脳波 (SEEG)、定位的凝固術、そして DBS」

前澤 聡 (国立病院機構名古屋医療センター 脳神経外科 科長)

共催：日本光電工業株式会社

閉会の辞

篠田 淳 (中部脳リハビリテーション病院)

17:30



市民公開講座

入場無料・申込不要・先着順(約 200 名)

「てんかん診療の地域支援連携体制について」

会 期： 令和 6 年 8 月 3 日（土） AM 10:00 – AM 11:45

会 場： じゅうろくプラザ（岐阜市文化産業交流センター） 5F 大会議室

〒500-8856 岐阜市橋本町 1 丁目 10 番地 11、TEL: 058-262-0150

司 会： 篠田 淳（中部脳リハビリテーション病院）

講演内容

講演 1

てんかん地域診療連携体制 — 全国の現状と家族会から見た地域連携のありかた —
田所裕二（公益社団法人 日本てんかん協会事務局長）

講演 2

静岡県のてんかん診療地域支援連携体制と当センターの役割
高橋幸利（静岡てんかん・神経医療センター 名誉院長）

講演 3

愛知県のてんかん診療地域支援連携体制
山本啓之（名古屋大学大学院医学系研究科 小児科学）

講演 4

岐阜県にふさわしいてんかん診療地域支援連携体制 — 家族の希望 —
池辺弘美（日本てんかん協会岐阜県事務局）

主催：第 16 回日本てんかん学会東海北陸地方会

共催：日本てんかん協会